

**教科横断型授業 「国語」 × 「地歴公民」 × 「理科」 × 「保健体育」  
学習指導案**

<b>SDGsでの課題</b>	SDGsの番号（2番）「飢餓をゼロに」 （3番）「すべての人に健康と福祉を」 （4番）「質の高い教育をみんなに」 （15番）「陸の豊かさを守ろう」				
<b>実社会での課題</b>	今後考えられる食糧問題に対して、採集による食糧をどのように確保するのか、どれだけ収集するのかなどのデータの収集方法や活用方法が課題である。				
<b>生徒に身に付けさせたい資質・能力</b>	天候異変や各種の災害等における食糧問題が生じた時の打開策として、採集による食糧確保するために、先人の知恵や科学的・文学的なデータを入手し・活用する方法を考えさせる。				
<b>主題（教材）</b>	干し柿と人間				
<b>指 導 過 程 備 考</b>	<b>学 習 活 動</b>	<b>時 間</b>	<b>指 導 上 の 留 意 事 項</b>	<b>資 料 等</b>	
	導 入	本時の目標を確認させ、先人が自然からの恵みを活用してきたことを理解させる。	5	○ 本校の課題研究の内容を例に理解させる。	○ パワーポイント
	展	1 「干し柿の化学」について理解させる。	10	○ なぜ干し柿は渋柿を使うのか。人間の知恵を化学的に理解させる。	○ パワーポイント
	過	2 人間の活動とエネルギー補給量について理解させる。	10	○ ソフトを使って、運動量と補給すべきエネルギー量を考えさせる。	○ パワーポイント
	開	3 正岡子規の文学を通して、柿の実から精神的にもエネルギーを得ることを理解させる。	10	○ 正岡子規の文章から、精神的にも柿からのエネルギーを得る重要性を捉えさせる。	○ パワーポイント
理	4 歴史的な見地から、我々の生活と干し柿がいかに付き合ってきたのかを理解させる。	10	○ 人間と干し柿の関係を、地理・歴史で見地から理解させる。		
整 理	○ 学習内容を確認する。 ○ 本時の感想をまとめる。	5	○ 学習内容を理解できたか確認し、本時の感想をまとめさせる。		
備 考					